

- 「建設キャリアアップシステム」は、技能者の資格や現場での就業履歴等を登録・蓄積し、**技能・経験が客観的に評価され、技能者の適切な処遇につなげる**仕組み
- これにより、①若い世代が**キャリアパスの見通し**をもてる、②**技能・経験に応じて処遇を改善する**、③**技能者を雇用し育成する企業が伸びていける**建設業を目指す
- システムは、日建連、全建、建専連、全建総連など、**業界団体と国が連携して官民一体で普及を推進**

## <建設キャリアアップシステムの概要>

※システム運営：（一財）建設業振興基金

### 技能者情報等の登録



- 【事業者情報】
  - ・商号
  - ・所在地
  - ・建設業許可情報 等
- 【現場情報】
  - ・現場名
  - ・工事の内容
  - ・施工体制 等
- 【技能者情報】
  - ・本人情報
  - ・保有資格
  - ・社会保険加入等

### カードの交付・現場での読取



ピッ！

建設キャリアアップカード  
建設 太郎

現場入場の際に読み取り



建設 太郎

技能者にカードを交付

就業履歴を蓄積

### 技能レベルのステップアップ



レベル1 初級技能者 (見習い)

レベル2 中堅技能者 (一人前)

職長レベル

レベル3

高度 マネジメントレベル

レベル4

レベルに応じた処遇を実現へ

- ◎ 現場を支える技能者が、技能・経験に応じて適切に処遇され、働き続けられる環境づくり(働き方改革)
- ◎ 技能者の雇用、育成に取り組む企業の成長(生産性向上)

→ **建設業が「地域の守り手」として将来にわたり持続的な役割を担っていくために必要**

# 1-1. CCUSの基本 :

## 事業者登録

所在地、建設業許可番号、  
社会保険・建退共加入状況

## 技能者登録

本人情報、所属事業者名、  
社会保険・建退共加入状況、  
保有資格

## 元請：現場登録

### ① 施工体制登録

元請

### ② 施工体制技能者登録

1次

作業員名簿



カードタッチで就業履歴が溜まる

蓄積した履歴

+

保有資格

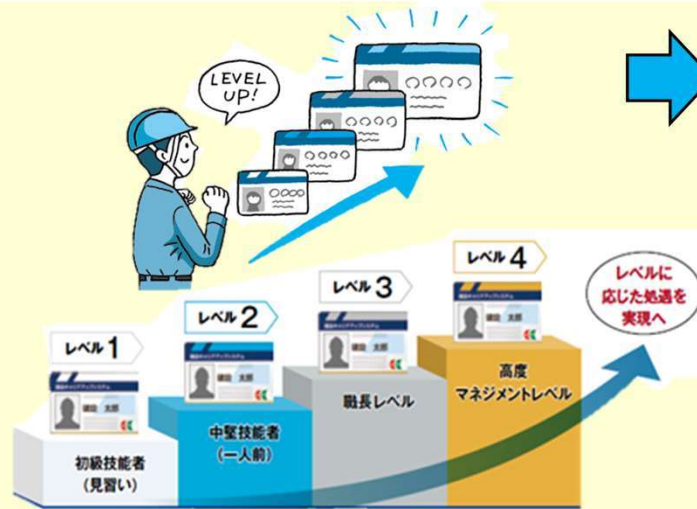
+

職長・班長の経験年数

職種ごと評価基準\*

技能者の  
能力評価

レベル判定



レベルに応じた賃金  
・処遇改善



ゴールドカード：●●人  
シルバーカード：▲▲人

専門工事企業の  
施工能力見える化\*

判定結果：★★★★

- ◎ 技能・経験に応じた適切なステータスと処遇を実現
- ◎ 若い世代が将来の見通しを持って入職しやすい環境を作る
- ◎ 技能者を雇用し育成する企業が伸びていける建設業を目指す

現場管理の効率化

社会保険入・資格保有状況確認

発注者・建退共等へのデータ連携

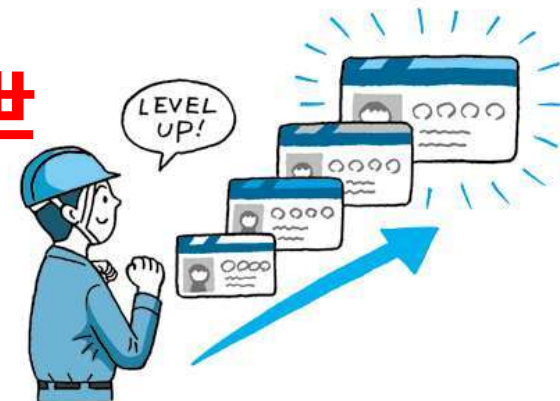
安全書類・建退共電子申請方式への連携

## 1-2. CCUSの目的：

**技** 技能者の就業履歴を蓄積し、保有資格などと合わせて能力を評価し、処遇の改善を図る



**技** 技能者のキャリアパスを明確にして若い世代の入職者を増やす



**事** 優秀な技能者を抱える専門工事業者の施工能力を見える化して競争力を高め、かつ業界の健全化を図る

